

# 里庄町歴史民俗資料館

担当：西崎 康男

里庄町の

## キッズ「菊桜」



撮影：2022/4/28

里庄町歴史民俗資料館前に2019年に記念植樹された2本のキッズ「菊桜」があります。元々は佐藤清明生家(p12)の4代目「菊桜」を接ぎ木をした細い苗木でしたが、風で折れないように支え棒をし、盛り土の上に防草シートを敷き、草取りや肥料を与えることで苗木は大きく成長しました。2021年に台風で1本が折れてしまいましたが、幸いにも幹の途中から新しい芽が生えてきましたので2023年には2本揃って咲くことでしょう。ちなみに資料館内では里庄町の偉人・産業の歴史を知ることができるので訪れてみてください。

2019年12月4日の記念植樹



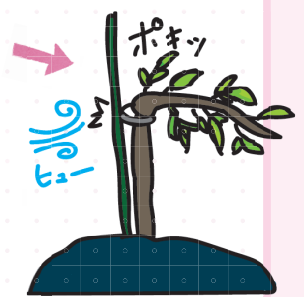
樹木医：國忠 征美さん

幹の途中から新しい芽が生えて成長しました！



里庄町教育長

2021年の台風



愛着を持って日頃から水やりや草とりをするのが大切です！

西崎 康男さん



【場所】浅口郡里庄町新庄 2405

開館日は第1・3日曜日 9時-16時

里庄町歴史民俗資料館メモ

仁科芳雄博士・小川郷太郎博士・大原焼・農業の道具・里見山中遺跡の展示コーナーがあります。



大原焼のほうろく

# 貞利家

たんとう さとう けんじ  
担当：佐藤 健治

げいめい  
清明さんとの友情は  
けいま  
今も残る！！



まつえい  
撮影：2022/4/26

きとしょうちようきと み さだとし けい まくぎくら  
里庄町里見にある貞利家の‘菊桜’は、以前住んでいた岡山市の自宅に植えていたものを、こちらへ引っ越しの際に持ち帰ったものです。なお、貞利さんと佐藤清明とは生前、お付き合いがあったと家の人から聞いています。木の高さは約3mですが、主幹が切られる以前は相当の高さだったそうです。今でも樹冠（木の上部の枝や葉が茂っている部分）や樹勢はなかなかのものです。今後、再び大きく育って、むかしのよう存在感を発揮してほしいものです。

## 2022年‘菊桜’日記



とくてい ひとえだ しぼ かんさつ  
特定の一枝に絞って観察しました。4月29日に採取した一輪の花びらの枚数は202枚でした。



さとう けんじ  
佐藤 健治さん

ぼしょ あさくちぐんさとしょうちようきと み  
【場所】浅口郡里庄町里見  
※敷地には入れません